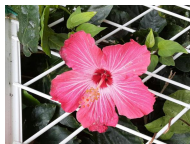


『風は南から』

令和7年度 校長室便り
(10月 3日)(第13号)



「命のバトンを落とさぬように」

「がん教育・いのちの授業」で講師の野田真記子さんが「命のバトン」という言葉を使われました。今年は戦後80年。先人達が戦中・戦後の苦しい中でも命のバトンをつないでくださったおかげで、今の私たちが存在しています。「何事もなく普通に生活できることが本当に幸せ」と語る野田さんの言葉には重みがありました。講演会が終わり、校長室で「いっとうなるかはわかりません。でもそれは一応横に置いておくんです。今のこの瞬間を精一杯楽しみます」と笑って話され帰っていかれました。先人から受け継いだこの命のバトンを完全燃焼して次へつなごうと強く思いました。

がん教育・いのちの授業(1年LHR)



9月30日(火) LHRを利用して1年生対象の「がん教育・いのちの授業」を実施しました。今回は「NPO法人がんサポートかごしま」から野田真記子さんに来ていただき、ご自分の体験を中心

に話していただきました。41才で乳がんだとわかり、手術や抗がん剤治療を受けて、今も薬を服用しながら元気にお仕事を続けておられます。最近転移が見つかり薬が増え、ステージ4だと医師から宣告されたそうです。「寿命は短くなるかもしれないが、どう生きるかが大切」と元気に話される様子から学ぶことが多かった気がします。最後に約束して「人を傷つける言葉は使わない」「生きて出会えたことがすばらしいこと」「きつい時は周りに助けを求めて」というメッセージをいただきました。1年生を代表して森元さんが感想とお礼の言葉を述べ、有留先生からは「言葉は思いをのせる。今日いただいた言葉を大事に持っていれば、いざという時に生かされる」という話がありました。心に残るLHRでした。

学年朝会



9月29日(月)学年朝会が行われ、3年生に参加しました。今回はすでに受験を終えた3名の生徒から、自分の体験談とこれからの受験を控える仲間へアドバイスをしました。田中さんは、今から受験に向かう人々へのエールと、積極的にサポートをしていきたいという思いを語り、花輪さんからは、7月から集団討論の準備を始め受験では大きな失敗はなかった、受験当日の流れを意識した生活を送った方がいいと助言がありました。速水さんからは、1週間ごとに目標とやるべきことを手帳に記入し、完了したらそれを消すようにしたと手帳の効果的な利用法に関する話と、最後に受験の1ヶ月前からは健康管理には十分気をつけてとアドバイスがありました。

勉強すればするほど時間がないことを感じ始める時期です。焦らずコツコツやるべきことを積み上げていってくださいね。最後まで応援しています。

ALT新任式

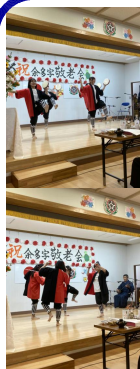


9月8日(月)の合同終礼にて大島北高校に新しく赴任されたALTの新任式を行いました。Yazmina先生でアメリカのオハイオ州のご出身です。7

歳から日本語を学び始めて、フランス語、中国語、韓国語も学ばれていて語学に堪能な方です。挨拶で使ったメモも日本語や漢字で書かれてありびっくりしました。メモをいただきましたので、紹介します。「はじめまして、私の名前はサラフディン ロビンソン ヤズミナです。Hello everyone, my name is Yazminaヤズミナ先生とミナ先生どちらでもいいですよ。You can call me Yazmina 先生or Mina先生。It doesn't matter to me. 新しいALTです。I am the new ALT for this school.

大学で四年ぐらい日本語を勉強していました。I studied Japanese for 4 years in college. 日本語わかります。私と話す時は日本語と英語大丈夫です。でも英語のじゅぎょうでは英語をつかってください。You can speak to me in both English and Japanese, but in English class please only use English. 私のしゅみはvolley ball, およぐ(Swimming), ダンス, Kpop. 私たちたくさん話しましょう。よろしくお願いします。」これからの授業が大変楽しみです。

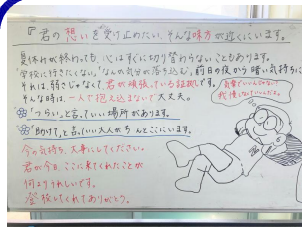
余多字敬老会



9月14日(日)15時から余多字公民館にて令和7年度の「余多字敬老会」が盛大に開催されました。私は余多に住んでいますので、いつも来賓として招待されています。祝宴の部では本校エイサー部が「余多うちばる」他2曲を披露し、華を添えてくれました。敬老の方々も笑顔で楽しんでおられました。今年は戦後80年という節目にあたり、戦後の苦難を乗り越え、現在の島の穏やかな暮らしの礎を築いてこられた方々のご功績に、敬意を表するとともに、いつまでもお元気で、これからの島の発展を見守っていただきたいと願っております。

エイサー部の演舞の後には、多くの催し物が続き、字の方々の真心のこもった素晴らしい敬老会になりました。

学校保健委員会



9月18日(木)午後より「令和7年度第1回学校保健委員会」が行われ、学校薬剤師の松瀬先生、保健部の保護者役員、そして生徒保健委員会のメンバーにも参加していた

だき、本年度の活動内容等についてご意見をいただきました。生徒保健委員からは、生徒のむし歯の未処置者が多いことから、昨年度啓蒙活動を行い、未処置者が減ってきたことの報告がありました。松瀬先生からは、本年度の文化祭の視力に関する展示について評価をしていただき、健康について意識を高めてほしいという助言がありました。

裸眼視力1.0未満の生徒の中に、矯正をしていない生徒が多い実態があり、本年度は視力の治療に力を入れていくことになりました。皆さんもスマートフォンの長時間の使用には気をつけてください。